名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
事務補佐員（部局）（契約職員）の募集について

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部では、下記のとおり事務補佐員(部局)(契約職員）を募集します。

記

１．勤務場所　【雇入れ直後】名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部研究支援・人材育成部門
（名古屋市千種区不老町 ナショナルイノベーションコンプレックス内）
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所

２．職　　名　事務補佐員（部局）（契約職員）

３．職務内容　【雇入れ直後】研究支援に関する事務
１）学内外組織等との連絡調整業務
（文部科学省等の省庁、国立遺伝学研究所、教職員、部局等)
２）会議等に必要な資料作成、文書整理、保管等業務
３）研究支援手続き、調査等の補助
４）プロジェクト予算管理業務　（財務会計システム等への入力処理を含む）
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務

４．募集人員　１名

５．募集条件　１）学歴：高校卒業以上
２）パソコン操作で以下の業務が支障なく行えること
・Web 会議の接続セット
・ウェブブラウザや、Excel、PowerPoint によるデータ入力・編集・集計
・Word による文書作成
・電子メールのやりとり
３）庶務・会計業務に従事した経験があれば、なお望ましい

６．雇用期間　2026 年１２月１日以降早期 ～ 2027 年３月 31 日
・ただし、更新基準に基づく評価のうえ、年度ごとに更新する可能性あり。
※業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断
・更新する場合でも、採用日から３年を限度とする。
・最終雇用年齢は６５歳に達した年度の３月３１日までとする。

７．勤務条件　１）勤務時間　月～金　週５日勤務、８時３０分～１７時１５分、
１日７時間４５分，週３８時間４５分
※時間外労働あり（月平均５時間）
２）休憩時間　12 時～13 時
３）休　　日　土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12 月 29 日～1 月３日)
４）加入保険　共済組合（短期）、厚生年金、雇用保険、労災保険
５）休　　暇　年次有給休暇、リフレッシュ休暇など
６）給　　与　年俸制　2,760,000 円（月額 230,000 円）

７）通勤手当　支給（支給要件あり、上限 150,000 円／月）
８）受動喫煙措置　原則としてキャンパス内は喫煙禁止

8．選考方法　書類選考のうえ、面接を実施し、採否を決定します。

9．提出書類　下記の書類①②書留又は簡易書留にて郵送、もしくはメールに添付して下さい。郵送の場合は封筒に「研究支援・人材育成部門事務補佐員（NBRP）応募書類在中」と朱書きして下さい。メールに添付する場合は、件名を「研究支援・人材育成部門事務補佐員（NBRP）応募書類」としてください。

① 履歴書（様式自由、写真貼付、メールアドレス記載のこと）
② 様式１「類型該当性の自己申告書」(※)

提出先：〒464-8601　名古屋市千種区不老町
名古屋大学研究協力部研究企画課研究総務係
TEL　：052-789-5966
E-mail　：ken-ken@t.mail.nagoya-u.ac.jp

10．応募期限　2026 年１１月30 日（月）17 時必着
※随時選考を行い、適任者が決まり次第終了します。

11．その他　１）面接のための交通費は自己負担とします。
２）提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
３）応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承願います。
４）本学は、採用選考、就職説明会、インターンシップ、教育実習その他の求職活動等において、求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています。採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は、下記相談窓口へご相談ください。相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません。
ハラスメント相談センター：https://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp/

12．募集者　国立大学法人東海国立大学機構

（※）2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。
以下から自己申告書様式をダウンロード･記入し、他の書類とともにご提出ください。
https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/X3oknmtjjqTECtN